

TDB景気動向調査(中国ブロック・岡山県)

—2018年1月調査—

2018年2月5日

景気DI=52.5		前月比+2.0	2カ月ぶりに改善、3カ月連続で50台を維持
景気DI	「岡山」の景気DIは、前月比2.0ポイント増の52.5と2カ月ぶりに改善し、2014年1月(53.1)以来の高水準となった。全国との対比でも2カ月ぶりに上回り、全国順位は前月の第21位から第12位、『中国』5県の中では2カ月ぶりに第1位へそれぞれ上昇した。		
規模別DI	「大企業」は前月比2.7ポイント増の53.8と7カ月連続で50台の高水準を維持した。「中小企業」は同1.9のポイント増の52.3とこの1年で最も高い水準となった。うち、「小規模企業」は50.4と前月と横ばいとなり、全規模で50台となるのは3カ月連続である。		
業界別DI	前月と比較可能な9業界中、『建設』『製造』『卸売』『サービス』が改善、『農・林・水産』『小売』『運輸・倉庫』が悪化、『金融』『不動産』が横ばい。中でも、『サービス』は前月比4.0ポイント増の60.0となり全体を牽引した。また、『建設』は20カ月連続、『不動産』は6カ月連続の50台を維持した。		
先行き見通しDI	3カ月後52.0(前月53.7)、6カ月後50.6(同48.8)、1年後49.4(同48.2)と、6カ月後と1年後の指標で前月を上回り、3カ月後は7カ月連続で50台を維持した。業界別では、3カ月後で7業界が50台となったが、3指標で50を上回るのは前月と同等の4業界となった。		
概況	「岡山」は3カ月連続で50台を維持し安定した状況が続き、3カ月連続で50台を維持するのは、2013年12月～2014年3月の4カ月連続に次いだ。「海外生産品との競争」(繊維製品製造)、「原油高騰」(運輸・倉庫)などマイナスの声も聞かれるが、「工場の新設が増加」(建設)、「荷動きは順調」(建材製造)、「インバウンド増」(サービス)などの明るい意見が多くある。人材不足による生産性の停滞や2020年東京オリンピック以後の景気失速を懸念する経営者は多いものの、足元の景気は安定した状態が続くとみられる。		

【県別景気DI】

	順位	(前年同月順位)	回答数	(%)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
					'17												'18				
鳥取	37	(42)	44	48.9	42.0	40.1	44.0	44.3	45.5	47.0	47.5	48.0	46.2	48.8	49.6	48.1	47.3	▲0.8	48.9	46.6	47.0
島根	47	(46)	45	60.8	40.0	41.3	43.1	39.8	41.3	40.8	41.7	43.1	41.1	43.3	41.7	43.6	43.3	▲0.3	45.6	44.4	45.9
岡山	12	(14)	164	42.3	46.0	47.2	47.4	47.3	47.1	46.7	47.1	47.8	48.2	49.5	51.4	50.5	52.5	2.0	52.0	50.6	49.4
広島	13	(20)	234	49.2	45.6	45.4	46.8	46.1	45.9	46.9	47.7	48.8	49.3	49.0	51.1	52.7	52.1	▲0.6	52.2	50.3	50.0
山口	25	(33)	92	48.9	43.2	45.5	45.9	47.4	47.2	47.0	47.7	46.7	47.6	48.5	49.6	49.8	49.8	0.2	50.0	50.5	49.8
中国	6	(6)	579	47.6	44.6	45.1	46.3	46.1	46.0	46.5	47.0	47.7	47.8	48.6	50.1	50.6	50.8	0.2	51.0	49.7	49.3
全国			10,161	44.0	45.2	45.4	46.2	46.5	46.5	46.8	47.6	47.7	48.4	49.1	50.0	50.9	51.1	0.2	52.1	51.4	50.0

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

※過去13カ月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『中国』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

【業界別景気DI(岡山県)】

	回答数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
		'17												'18				
農・林・水産	1	16.7	16.7	16.7	33.3	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7	0.0	16.7	16.7	0.0	▲16.7	16.7	16.7	0.0
金融	1	55.6	41.7	50.0	58.3	58.3	58.3	50.0	66.7	58.3	75.0	66.7	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0
建設	24	56.7	55.3	52.4	52.5	57.0	55.3	52.0	53.3	53.3	55.8	59.1	53.2	56.3	3.1	54.9	54.2	47.2
不動産	3	58.3	45.8	44.4	66.7	66.7	58.3	41.7	50.0	55.6	50.0	58.3	55.6	55.6	0.0	61.1	55.6	55.6
製造	57	44.0	46.0	45.9	45.1	45.7	45.2	47.2	45.5	46.2	48.8	51.4	48.4	52.0	3.6	49.4	48.2	49.4
卸売	32	43.2	45.5	48.2	46.1	44.9	43.7	43.8	45.7	46.0	44.3	45.7	46.5	47.9	1.4	51.0	49.0	46.9
小売	10	39.6	45.0	47.2	43.3	40.0	45.5	47.4	43.6	48.6	50.0	46.7	53.3	48.3	▲5.0	50.0	51.7	48.3
運輸・倉庫	11	43.1	40.0	38.9	45.0	48.3	42.4	47.4	51.7	47.9	50.0	51.9	55.0	51.5	▲3.5	51.5	50.0	51.5
サービス	25	48.6	50.7	50.0	51.4	45.3	48.7	47.9	51.1	50.7	52.7	53.6	56.0	60.0	4.0	58.0	55.3	55.3
その他	0																	

※空欄は回答社数が0のためDIを算出していない

【規模別景気DI(岡山県)】

	回答数	(%)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
			'17												'18				
大企業	31	18.9	46.1	48.9	47.7	45.7	48.9	48.8	51.0	50.5	53.3	50.6	50.6	51.1	53.8	2.7	53.2	52.7	47.3
中小企業	133	81.1	46.0	46.8	47.4	47.7	46.6	46.3	46.2	47.2	47.2	49.2	51.7	50.4	52.3	1.9	51.8	50.1	49.9
(うち小規模)	42	25.6	45.0	42.5	42.1	44.7	44.0	41.3	45.5	44.6	46.3	50.0	51.1	50.4	50.4	0.0	50.4	50.8	50.4
格差(大企業-中小企業)			0.1	2.1	0.3	▲2.0	2.3	2.5	4.8	3.3	6.1	1.4	▲1.1	0.7	1.5	0.8	1.4	2.6	▲2.6

※(%)は構成比

※「格差(大企業-中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

【調査概要(岡山県)】

期間	2018年1月18日～1月31日	
方法	インターネット調査	
対象数	回答数	回答率
388社	164社	42.3%

【お問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 岡山支店
〒700-0815
岡山市北区野田屋町2-10-25
TEL 086-224-4681(代)

